



6月15日(木)【栃木県誕生150年記念献立】

コッペパン 牛乳 とり肉のカレーマヨネーズやき かんぴょうサラダ 塩原かぶ入りスープ 県民の日ゼリー とちおとめジャム

栃木県は、明治6年6月15日、当時の栃木県と宇都宮県が合併して誕生しました。本日は150年を迎えた特別なお祝いの日なので、県内で生産された小麦、野菜、肉などをたくさん使い、県の魅力が詰まった献立にしました。

中でも、県特産のいちごを使った「県民の日ゼリー」は、県学校給食会が県民の日について子どもたちに知ってもらおうと今から30年程前に開発したものです。とちおとめジャムまで付いて、まさに「いちご県」を感じられたのではないのでしょうか？